

# 日本テスト学会第 11 回大会開催のご案内

[http:// www.hes.kyushu-u.ac.jp/~jart2013/](http://www.hes.kyushu-u.ac.jp/~jart2013/)

## 研究と現場を往還するテスト学

このたび、日本テスト学会第 11 回大会を九州大学で開催させていただくことになりました。ひと言ご挨拶申し上げます。

日本テスト学会は設立されてこの 5 月で 10 年を迎え、大会も 11 回を数えるに至りました。その意味では、これまでの経験を活かし、次の 10 年を見通して活動すべき時代に入ったと言えます。

テストの発展には、産学官の連携や協力関係が不可欠です。本学会の設立趣旨書にも明記されています。そこで第 11 回大会では原点に立ち戻って、大会のテーマを「研究と現場を往還するテスト学」とし、「テスト業務の現在」や「書く力の必要性和評価—論述試験における諸問題—」といったテスト現場での問題や「項目反応理論の現状と今後の展開」といった最新の研究に関わる問題を共有し議論できるような企画セッションを計画しております。このような企画を通して、研究者のみならず、これまで以上に企業を始めとしたテスト業務に関わる会員の皆様に多数ご参加いただき、テストに関する産学官での交流が進めばと思っております。

本大会は 8 月の最終週に九州の福岡市で開催されることもあり、残暑が厳しいことも予想されますが、福岡市は玄界灘をひかえているために魚料理も大変美味であり、九州各地から名産品が集まることから食の面では皆様のご期待に副えるのではないかと考えております。また、志賀島や太宰府など歴史的に意義ある観光地もひかえ、著明な温泉を有する阿蘇や九重（久住）へのアクセスも容易です。

会場も福岡市東区にある九州大学馬出キャンパス（病院地区）で行われ、地下鉄やバスでのアクセスが便利です。また、福岡空港は街の中心部から 5～10 分に位置し、JR も九州新幹線の全線開通に伴い、博多駅までの列車の本数が増えるなど利便性が高まっております。福岡市は、多くの会員の皆様方にとっては遠方とはなりますが、時間的なアクセス面では近隣でご参加が容易な環境ですので、多くの皆様のご発表やご出席を心からお待ち申し上げます。

日本テスト学会第 11 回大会実行委員長  
九州大学大学院人間環境学研究院 中村 知靖

## 1. 開催期日と会場

期日：2013年8月27日（火）・28日（水）

会場：九州大学医学部 百年講堂（〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号）

## 2. 内容

### 2.1. 企画セッション

（1及び2については、8月27日（火）を予定、3については、8月28日（水）を予定）

下記の3つの企画セッションの開催を予定しております。

#### (1) 『書く力』の必要性と評価—論述試験における諸問題』企画者：ベネッセ高等教育研究所

批判的思考力や課題解決力に代表されるような、いわゆる「考える力」は、中・高等教育で身につけるべき、あるいは社会に出てから必要とされる能力として近年とみに脚光を浴びている。一方で、そうした自らの考えを適切に表現し他者に伝えるスキルとしての「書く力」もまた必要不可欠な能力である。本セッションでは、高校・大学・社会のそれぞれのレベルにおいて「書く力」を身につけることの意義や必要性を明らかにし、その評価法としての論述試験の現状と課題について考える。

話題提供 清水 和弘 先生（福岡大学附属大濠高等学校）

木南 敦 先生（京都大学）

早川 信夫 先生（NHK 解説委員）

指定討論 宇佐美 慧 先生（日本学術振興会、南カリフォルニア大学）

#### (2) 『テスト業務』の現在』企画者：木村拓也（九州大学）

テストには「現場」があり、研究開発はもちろんのこと、テストは「現場」での運用によって日々支えられている。また、テスト学会の設立趣意書には、「心理・教育測定技術分野における研究者の育成とIT時代に対応した多面にわたる研究開発と実用化、そのための産学官による相互の協力関係が不可欠である」との記述がある。本企画セッションでは、そうした相互の協力関係構築のため、研究開発からの情報発信だけではなく、「現場」に即した「現場」からの情報発信を試みる企画セッションの新たな試みとして行う。大学・企業・官庁との相互協力関係構築のため、テスト業務の現在と展望、その人材育成、日々の所感について会員の方々と情報共有することを目的とする。

話題提供 石山 茂男 先生（日本人事試験研究センター）

西郡 大 先生（佐賀大学）

ジェームズ・ヘーゲンブッシュ先生（プロメトリック株式会社）

小林 夏子 先生（教育測定研究所）

指定討論 倉元 直樹 先生（東北大学）

### (3)「項目反応理論の現状と今後の展開」企画者：中村知靖（九州大学）

ラザースフェルドの潜在構造分析の影響を受け、ロードが項目反応理論を提案して半世紀以上が経とうとしている。理論面では 20 世紀の間に数多くのモデルや推定法が提案され、項目反応理論は古典的テスト理論に代わるものとして心理測定に関わる研究者の注目を浴び発展してきた。さらに近年、コンピュータの発展や項目反応理論のソフトウェアの流通によって、心理測定に関わる研究者でなくとも、項目反応理論に関するより高度なモデルを利用して、テストを開発することが可能となってきた。そこで、本企画セッションでは、今後の応用可能性の高いと考えられる多値モデル、多次元モデル、潜在ランク理論について第一線の方に現状と今後の展開の可能性について話題提供して頂き、これらモデルについて議論を深める。

話題提供 村木 英治 先生（東北大学）  
前川 眞一 先生（東京工業大学）  
荘島 宏二郎 先生（大学入試センター）  
指定討論 村上 隆 先生（中京大学）

## 2.2. 一般研究発表

<発表形式>

- ・発表は口頭発表によります。発表時間は、原則として質疑応答 5 分間を含む 20 分間の予定です。
- ・発表のための資料として、抄録集以外に補足資料を利用される場合は、配布用プリント約 50 部を用意してください。
- ・発表会場には液晶プロジェクタを用意しておきます。その他の発表用機器の使用を希望される場合は、抄録原稿送付時に第 11 回大会事務局までご相談ください。

<発表要件>

- ・「発表者のうち少なくとも 1 名は本学会会員」「発表論文抄録集への論文掲載」「口頭発表」という 3 つの条件をすべて満たすことによって、公式発表として認められます。

## 2.3. 懇親会

- ・大会初日の夜（8 月 27 日 18:30 開始予定，20:00 頃終了予定），懇親会を百年講堂 1F 中ホール 3 で行います。

## 2.4. その他

- ・企画の詳細につきましては、準備が出来次第，大会ホームページにアップします。

## 3. 大会参加申込み，および，一般研究発表の申込み

### 3.1. 申込み手続き

大会参加，および，一般研究発表の申込みは，それぞれの期日（次頁参照）までに，以下のいずれかでお申込みください。

#### (1) ホームページから申し込む

<http://www.hes.kyushu-u.ac.jp/~jart2013/>に「大会参加及び一般研究発表申込」のページを用意しています。こちらに必要事項を入力することで，参加の申込みと，一般研究発表の申込み(原稿の送信が同時に必要となります。)ができます。

注) システム上で入力できない方は，大会事務局まで E メールで必要事項をご記入の上，お申し込みくださ

い。Eメールにて大会参加、および、一般研究発表を申し込まれた方には、受付後2週間以内に、確認のメールをお送りします。受付後2週間以上経過しても確認の連絡が届かない場合は、第11回大会事務局までお問い合わせください。なお、一般研究発表については、発表題目および要旨に基づいて審査を行い、本大会の趣旨に沿わないと判断される場合はその旨ご連絡致します。

### 3.2. 申込み等期限

一般研究発表の申込み期限、及び、

一般研究発表の発表論文抄録集原稿送付期限： **2013年7月19日（金）**

大会参加の事前申込み・諸費用事前払込期限： **2013年8月13日（火）**

注）一般研究発表の申込み期限と発表論文抄録集原稿送付期限を同日で設定しております。

一般研究発表の申込みと同時に、原稿の方も合わせて、HP上のシステムからお送りください。

尚、システム上入力できない場合は、大会事務局までEメールで必要事項をご記入の上、お申し込みください。

### 3.3. 諸費用の払込み

大会参加費、および、懇親会参加費の事前払込みは、期限までに**大会参加の事前申込みを済ませた上で、2013年8月13日（火）**までにお手続きください。ゆうちょ銀行・郵便局から送金する場合は本案内に同封した払込取扱票あるいは郵便局備え付けの払込取扱票、他の金融機関から振り込まれる場合は金融機関備え付けの振込用紙を用いて、以下の口座にご送金ください。いずれの場合も、手数料は依頼人負担となりますのでご了承ください。

ゆうちょ銀行・郵便局から

口座番号： 01760-9-72718

口座名称： 日本テスト学会第11回大会事務局

他の金融機関から

店名（店番）： 一七九（イチナナキュウ）店（179）

種目・口座番号： 当座 0072718

口座名義： 日本テスト学会第11回大会事務局

	大会参加費				懇親会 参加費
	正会員	法人会員	準会員・ 学生	非会員 (学生除く)	
事前払込み（8/13まで）	5,000円	5,000円	3,000円	6,000円	5,000円
当日支払い（会場にて）	6,000円	6,000円	4,000円	7,000円	6,000円

<払込みに関するお願いと注意>

- ・大会参加申込については、**振込前にHP上からお申し込みください**(3.1申し込み手続きを参照)。
- ・必ず参加登録者名で払込んでください。
- ・振り込み用紙でお支払いの場合、払込み金額の**内訳を明記**してください。
- ・利用明細は領収書の代わりとして必ず保管してください。
- ・参加の事前申込みをされても、**期限までに事前払込みを完了されない場合は当日支払いの適用になります**のでご注意ください。

#### 4. 会場アクセス, および, 宿泊等

- ・アクセスの詳細は, 下記 URL を参考ください。

<http://www.med.kyushu-u.ac.jp/100ko-do/access/index.html>



- ・最寄り駅は, 福岡市営地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」下車徒歩8分ほどです。
- ・駐車場はご用意できませんので, 車での来場はご遠慮ください。
- ・宿泊される方は各自でご用意ください。
- ・大会会場にクロークはございませんので, ご注意ください。
- ・大会中, 会場におきましては無線LANが使用可能となります。

#### 5. 抄録原稿の作成・送付

- ・抄録原稿の作成にあたっては, 同封の「抄録作成要領」, あるいは, ホームページを必ずご参照ください ( <http://www.hes.kyushu-u.ac.jp/~jart2013/> )。
- ・抄録原稿は, ホームページ上のフォームから, 参加申込と同時に送ってください。ホームページ上のフォームから送信できない場合は, メールまたは郵便にて, 第11回大会事務局宛にお送りください。
- ・原稿送付期限 (2013年7月19日(金) 必着) を厳守してください。

#### 6. 大会プログラム・論文抄録集

- ・大会プログラムは, 8月上旬に大会ホームページにてお知らせする予定です。
- ・論文抄録集は, 大会参加者には当日会場受付にてお渡し致します。

#### 7. 第11回大会事務局連絡先

日本テスト学会第11回大会事務局

住所: 〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学基幹教育院入学者選抜方法開発部 内

E-mail: [jart2013@hes.kyushu-u.ac.jp](mailto:jart2013@hes.kyushu-u.ac.jp)